

## 平成29年における交通事故の発生状況(速報)

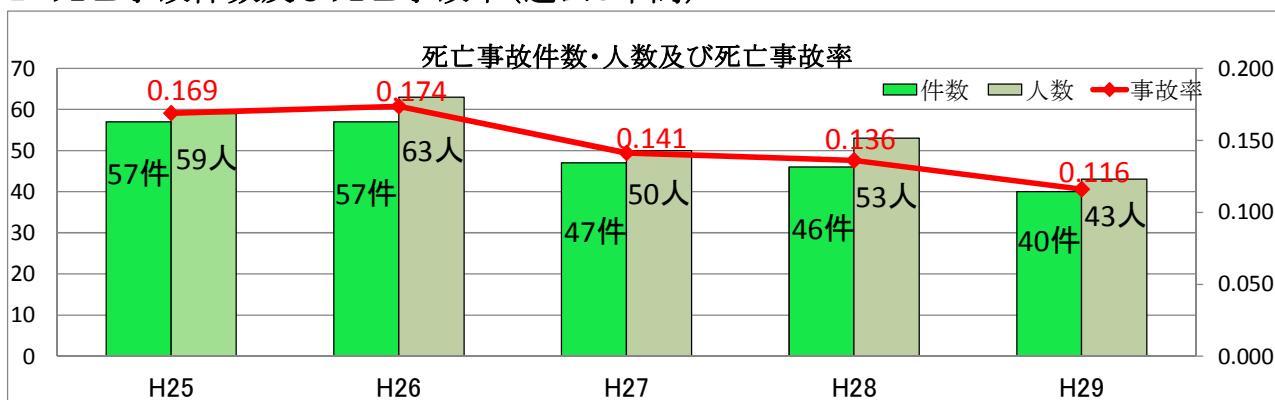
NEXCO東日本(東京都千代田区)管内における平成29年(1月1日～12月31日)に発生した交通事故件数等について取りまとめましたので報告いたします。

NEXCO東日本では、引き続き交通安全対策に積極的に取り組んで参ります。

注) 資料中の値はNEXCO東日本調べの速報値を用いています。

### 1 死亡事故件数及び死亡事故率(過去5年間)

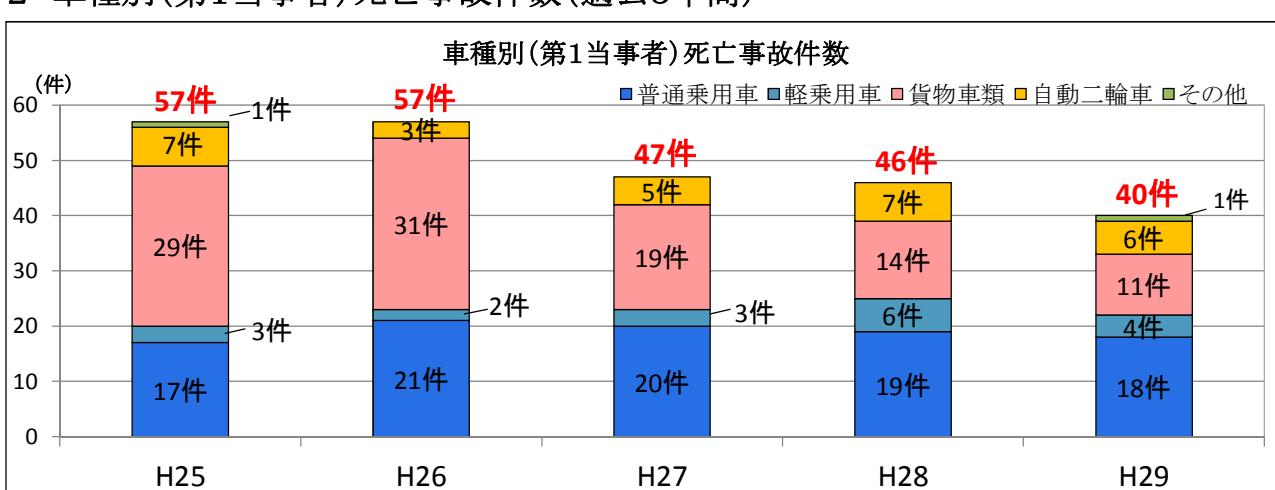
(NEXCO東日本調べ 速報値)



- 死亡事故件数: 対H28年比較▲6件、対H27年比較▲7件
- 死亡事故人数: 対H28年比較▲10人、対H27年比較▲7人
- 死亡事故率: 対H28年比較▲0.02件/億台<sup>†</sup>、対H27年比較▲0.025件/億台<sup>†</sup>

### 2 車種別(第1当事者)死亡事故件数(過去5年間)

(NEXCO東日本調べ 速報値)



- 貨物車類の件数は減少傾向(対H28年比較▲3件、対H27年比較▲8件)
- 自動二輪車の件数には大きな変動なし(対H28年比較▲1件、対H27年比較+1件)
- 軽乗用車の件数には大きな変動なし(対H28年比較▲2件、対H27年比較+1件)

### 3 死傷事故件数及び死傷事故率(過去5年間)

(NEXCO東日本調べ 速報値)



- 死傷事故件数: 対H28年比較▲25件、対H27年比較▲41件
- 死傷事故率: 対H28年比較▲0.14件/億台<sup>†</sup>、対H27年比較▲0.25件/億台<sup>†</sup>

# 平成29年 死亡事故の主要要因・事例紹介

死亡事故要因のキーワードは・・・

人と車の事故

自動二輪

シートベルト非着用

## 人と車の事故

7件/40件・7名/43名

事故・故障の際、路上にとどまることにより、人が後続車に撥ねられる痛ましい事故発生！

発生	道路	事故概要
H29. 1. 13	北関東道	普通乗用の乗員が別件事故後に車外に出たところ、走行車線を進行してきた普通貨物が普通乗用に衝突、自車の下敷きになったもの。
H29. 8. 16	関越道	普通乗用が第一走行車線を進行中、前方事故により追越停止していた普通乗用の運転手が路肩方面へ避難した際に回避できず衝突したもの

## 自動二輪関係の事故

9件/40件・9名/43名

ハンドル操作ミスや速度超過により、自動二輪車が横転等し死亡事故に至る痛ましい事故発生！

発生	道路	事故概要
H29. 7. 20	北関東道	走行車線を進行中、ハンドル操作を誤り中央分離帯防護柵に衝突、横転滑走し停止。運転手は中央分離帯内に倒れていたもの。
H29. 11. 5	磐越道	左へ斜行し路肩側ガードレールに衝突、乗員2名が路肩に投げ出され、自動二輪はそのまま滑走し追い越し車線に横転停止したもの。 ※死亡1名

## シートベルト非着用の事故

9件/40件・11名/43名

※車外放出含む

シートベルト非着用や車外放出による死亡事故に至る痛ましい事故発生！

発生	道路	事故概要
H29. 8. 8	東北道	原因不明により右側を下に横転し路肩側ガードケーブルに衝突、そのまま滑走し本線をふさぎ停止。乗員2名が路肩に車外放出され2名共に死亡。

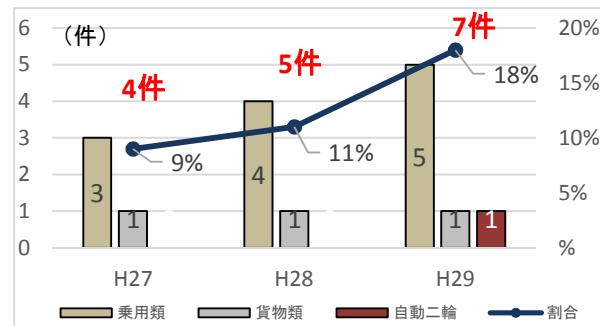
## ※65歳以上の事故

65歳以上の事故件数・割合は共に年々増加傾向

H29年：総事故40件 うち件数7件 割合18%

H28年：総事故46件 うち件数5件 割合11%

H27年：総事故47件 うち件数4件 割合9%



※平成29年12月31日現在の死亡事故件数 (NECOCO東日本調べ)